



# センコーグループ中期経営計画 2022年度～2026年度

# 1. 前中期経営計画の振り返り①

## [主要な中期経営目標]

		2017/3期	2022/3期		増減	
		①実績	②中計目標	③実績	③-①	③-②
売上高	億円	4,554	7,000	6,681	2,126 46.7%	△ 319
営業利益	億円	170.8	280.0	247.7	76.9 45.0%	△ 32.3
営業利益率	%	3.8	4.0	3.7	△ 0.1	△ 0.3
物流センター保管面積	万㎡	322	400	406	84	6
自社車両台数(ヘッド)	台	4,426	6,700	6,727	2,301	27
ROE	%	9.5	10.5	10.8	1.3	0.3
ネットD/Eレシオ	倍	0.58	0.64	0.95	0.37	0.31
自己資本比率	%	35.1	40.2	30.6	△ 4.5	△ 9.6

※2022/3期実績は、収益認識会計基準の適用前に戻した値。

## 2. 前中期経営計画の振り返り②

[セグメント別目標]

(億円,% ,PT)

		2017/3期	2022/3期		増減		
		①実績	②中計目標	③実績	③-①	増減率	③-②
物流 事業	売上高	3,180	4,550	4,368	1,189	37.4	△ 182
	営業利益	134.2	200.3	230.1	95.9	71.5	29.8
	営業利益率	4.2	4.4	5.3	1.1	—	0.9
商事 貿易 事業	売上高	1,329	1,850	1,927	598	45.0	77
	営業利益	32.1	48.0	29.1	△ 3.0	△ 9.5	△ 19.0
	営業利益率	2.4	2.6	1.5	△ 0.9	—	△ 1.1
その 他 事業	売上高	46	600	385	340	741.0	△ 215
	営業利益	8.7	34.7	1.0	△ 7.7	△ 88.6	△ 33.7
	営業利益率	19.0	5.8	0.3	△ 18.7	—	△ 5.5

※2022/3期実績は、収益認識会計基準の適用前に戻した値。

**2022年度～2026年度  
中期経営計画について**

**事業の深化と創出を通じて、  
人と社会に新しい価値を届け、  
持続的な成長を目指す。**

## 2. 重点課題

1. 既存事業の拡大と深化
2. 成長事業の創出と育成
3. ESG + H（健康）経営への取り組み
4. グループ経営の高度化
5. 働きがいと個人の成長の実現

### 3 - 1. 全体数値目標



#### 【収支計画】

(億円)

	2021年度 実績	2026年度 目標	増加額	増加率
売上高	6,231	10,000	3,769	60.5%
営業利益	248	450	203	81.8%
営業利益率	4.0%	4.5%	0.5PT	—

ROE	10.8%	10%以上
ネットD/Eレシオ	0.95倍	1倍未満

## 3 - 2. 全体数値目標



### 【投資計画】

(億円)

物流・商業施設、車両・荷役設備等	2,000
戦略投資 (M&A、IT、環境)	900
計	2,900

### 【生産体制】

	2021年度 実績	2026年度 目標	増加
物流センター保管面積	406万㎡	500万㎡	94万㎡
自社車両台数 (ヘッド)	6,727台	10,000台	3,273台



## 4-1. セグメント別目標と重点施策

### (1) 物流事業

(億円)

		2021年度 実績	2026年度 目標	増加額	増加率
売上高	国内物流	3,217	4,500	1,283	39.9%
	冷凍冷蔵物流	582	800	218	37.4%
	国際物流	366	700	334	91.4%
	海運	241	450	209	87.0%
	計	4,406	6,450	2,044	46.4%
営業利益		238	346	108	45.2%
営業利益率		5.4%	5.4%		—

## 4 - 2. セグメント別目標と重点施策

(国内物流) : センコー(株)など52社で構成

- 総合提案力と直営主体の安定力に基づく受注拡大
- 物流施設・車両体制の増強とM & Aの推進

(冷凍冷蔵物流) : (株)ランテックなど4社で構成

- 拠点整備の加速とフレッシュ便の更なる拡大

(国際物流) : センコー・フォワーディング(株)など、国内外34社で構成

- 拠点拡大によるグローバルネットワークの確立

(海運) : 日本マリン(株)など12社で構成

- 船腹増強によるシェアアップの推進

## 4-3. セグメント別目標と重点施策



### (2) 商事・貿易事業

(億円)

		2021年度 実績	2026年度 目標	増加額	増加率
売上高	商事販売	455	600	145	31.8%
	家庭紙卸	818	1,100	282	34.5%
	貿易	188	250	62	33.0%
	計	1,461	1,950	489	33.4%
営業利益		25	38	14	54.4%
営業利益率		1.7%	2.0%	0.3PT	—

## 4-4. セグメント別目標と重点施策

(商事販売) : (株)スマイルなど12社で構成

● E C 販売の強化と独自商品の拡大

(家庭紙卸) : アスト(株)など3社で構成

● 卸 3 社の運営効率化とシェアアップの推進

(貿易) : (株)SENKO International Trading1社で構成

● 中国電子材料商社との合併運営による商権の維持・拡大

## 4-5. セグメント別目標と重点施策

### (3) ライフサポート事業

(億円)

	2021年度 実績	2026年度 目標	増加額	増加率
売上高	288	800	512	177.8%
営業利益	△7	48	55	—
営業利益率	△2.4%	6.0%	8.4PT	—

(健康領域) : (株)ビーマスなど3社、生活領域:寺内(株)など4社、

(食領域) : (株)ライフイトなど3社、計10社で構成

- 新型コロナウイルス感染症の落ち込みからの早期回復と出店拡大
- 健康、生活、食領域におけるM&Aの推進

## 4-6. セグメント別目標と重点施策



### (4) ビジネスサポート事業

(億円)

	2021年度 実績	2026年度 目標	増加額	増加率
売上高	77	300	224	292.2%
営業利益	6	26	19	298.4%
営業利益率	8.4%	8.5%	0.1PT	—

不動産、情報、人材派遣など15社で構成

●新型コロナウイルス感染症の落ち込みからの早期回復

●人材派遣業など、M & A の推進

## 4-7. セグメント別目標と重点施策

### (5) その他事業

(億円)

	2021年度 実績	2026年度 目標	増加額	増加率
売上高		500	500	—
営業利益		20	20	—
営業利益率		4.0%	—	—

●新分野への参入

## 4-8. セグメント別目標と重点施策



### (6) 分野別売上目標

(億円)

			2021年度	2026年度	増加額	増加率
物流事業	流通 ロジスティクス	食品物流	822	1,150	328	39.9%
		チェーンストア物流	837	1,250	413	49.3%
		ファッション物流 (EC物流含む)	495	650	155	31.4%
		その他物流	398	750	352	88.4%
		計	2,552	3,800	1,248	48.9%
	ケミカル物流		848	1,300	452	53.2%
	住宅物流		617	750	133	21.5%
	その他物流等		388	600	212	54.6%
	計		4,406	6,450	2,044	46.4%
	商事・貿易事業			1,461	1,950	489
ライフサポート事業			288	800	512	177.8%
ビジネスサポート事業			77	300	224	292.2%
その他事業				500	500	—
合計			6,231	10,000	3,769	60.5%

※上記に含む国際関係売上

国際関係 売上	物流事業	436	770	334	76.8%
	商事・貿易事業	321	430	110	34.2%
	計	756	1,200	444	58.7%



## 5. ESG・グループ経営の重点施策



### 【主要数値目標】

CO2排出原単位（陸運事業）	2020年度比10%削減
女性管理職比率	15%以上

- 自社環境対策やモーダルシフトの推進
- 多様な人材を活かせる制度改革と就業機会の拡大
- 自動化・省力化に向けた先端技術の導入
- スポーツ・文化活動を通じた健康経営の実践

## 6. 中期配当方針

**SENKO**

当社は、安定配当に加え、業績連動を考慮した配当の実施  
ならびに配当性向の向上を目指す中で、株主還元の充実を  
図ります。

**SENKO**

# Moving Global

物流を超える、世界を動かす、ビジネスを変える。